学校番号	209

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学総合演習	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	新課程　教科書傍用 クリアー 数学Ⅰ+A（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・将来の医療系等の進路に向け数学的な基礎知識をつけていきます。
・入試に向け発展的な内容も扱います。
・進路実現のために必ず予習復習を行いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学Ⅰ・Aの問題演習を通して、基礎的な知識の修得と技能の習熟を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
数学Ⅰ・Aの問題演習を通して、事象を数学的に考察する能力を培う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰ・Aの問題演習を通して、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を、演習を通して身につけるようにする。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、問題について適切な手法を選択して問題を解決したり判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	数学Ⅰ	1．数と式	a: 式の計算、方程式や不等式の解法について理解する。 b: 式の計算、方程式や不等式の解法について考察する。 c: 式の計算、方程式や不等式の解法について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
		2．集合と命題	a: 集合と命題について理解する。 b: 集合と命題について考察する。 c: 集合と命題について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
		2．２次関数	a: ２次関数や２次方程式・２次不等式について理解する。 b: ２次関数や２次方程式・２次不等式について考察する。 c: ２次関数や２次方程式・２次不等式について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
2	数学Ⅰ	3．図形と計量	a: 三角比や図形への応用について理解する。 b: 三角比や図形への応用について考察する。 c: 三角比や図形への応用について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
		4．データの分析	a: データの分析について理解する。 b: データの分析について考察する。 c: データの分析について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
3	数学A	場合の数と確率	a: 場合の数と確率について理解する。 b: 場合の数と確率について考察する。 c: 場合の数と確率について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度
		2．図形の性質	a: 図形の性質について理解する。 b: 図形の性質について考察する。 c: 図形の性質について関心をもち、考察しようとする。	小テスト 定期テスト 観察	小テスト 定期テスト 観察	提出物課題 観察 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度